

《 発表資料 》

2020年7月15日  
日本経済新聞社

## 日経平均株価等の構成銘柄の取り扱いについて

日本経済新聞社は、日経平均株価等の構成銘柄である「ソニーフィナンシャルホールディングス（ソニーFH、8729）」について、ソニーによる完全子会社化を目的としたTOB（株式公開買い付け）の結果、将来の上場廃止の可能性が極めて高くなったものと判断し、各指数について以下のとおり取り扱うこととします。

なお、この取り扱いは、本年6月15日より改定した臨時入れ替え基準を適用したものです。

### 1. 日経平均株価

7月29日の算出から「ソニーFH」を除外するとともに、銘柄選定ルールに則り、同日から同一セクター（金融セクター）で未採用の高流動性銘柄である「日本取引所グループ（8697）」を採用します。日本取引所グループのみなし額面は50円。

### 2. 日経500種平均株価

7月29日の算出から「ソニーFH」を除外し、「エス・エム・エス（2175）」を補充採用します。エス・エム・エスの業種はサービス、みなし額面は50円。

### 3. 日経平均内需株50指数

7月29日の算出から「ソニーFH」を除外します。ただし、この時点では銘柄補充を実施せず、次回の定期入れ替え時に50銘柄に戻します。

以上